



ぶどうの枝

2015年
冬号

ぶどうの枝

千葉キリスト教会 牧師 小林 勝

「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。」

【聖書】ヨハネによる福音書 15章5節

12月になりまもなく新しい年を迎える事になります。毎年この時期に思うのは、一年過ぎるのがとても早いという事です。年々加速して早く感じられるのは歳のせいでしょうか。外は天気の良い日でも風が肌寒く感じられ、冬の到来を感じるようになっていきます。新しい年が幸多き平和な年になる事を心から願いたいと思います。

毎月発行していましたが、千葉教会ニュースが名前を“ぶどうの枝”とし装いを新たにして3ヶ月に1回発行されることになりました。教会のニュースをたくさん発信していきたいと思いますので、これからも宜しくお願い致します。

今回は“ぶどうの枝”という名前の意味について説明させて頂きたいと思います。“ぶどうの枝”と聞かれなぜ“ぶどう”でなく“ぶどうの枝”なのだろうかと疑問をもたれたのではないのでしょうか。実は聖書の中に、わたしたち人間が“ぶどうの枝”であると述べられている事からきています。“ぶどうの枝”はそれだけでは生きられません。ぶどうの木が必要になります。“ぶどうの枝”はぶどうの木につながって、栄養をもらう事によって生きる事が

できやがて実を結ぶ事が出来ます。

聖書は“ぶどうの枝”にとりまして必要なぶどうの木は「キリスト」であると述べられています。人が生きて実を結ぶためには「キリスト」が必要である事を教えています。



それでは人が結ぶ実とは何でしょうか。実について聖書は「愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制です。」と述べています。これらの実は、毎日のニュースや私たちの生きている時代を考える時に必要なものです。もし、これらが人間の中にあるなら悲惨はニュースは起こらなかったと思えるからです。

年が新しくなる時に多くの人が、その年の商売繁盛、家内安全、健康などをお祈り致します。世界の平和を祈ります。

“ぶどうの枝”が木につながって実を結ぶように、「キリスト」につながり「愛、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制」という実を結ばせていただき用いて頂きたいと思います。世界の平和のために祈りたいと思います。

新しい年が幸多き平和な年になる事を心から願いお祈りし続けたいと思います。

神様との出会い

千葉キリスト教会 吉川 誠治

今日は、教会に行って、行きたい、行ってみよう、とわたくしが思ってから宮本先生に出会うまでのお話です。宮本先生をご存知ですか。よくテレビの宣伝で、そうだ、京都へ行こうと言うと余り迷うことなく、どこかの旅行会社とか鉄道の切符とか、ホテルを予約したり簡単にできます。でも教会へ行こうと思った途端にどうやって行けばいいんだろう、どこに行けばいいんだろう、自分の周りにはそのような人は誰もいません。

そんな思いから結構時間が経った時に、当時あの千葉の教育委員会で週2回ほど集まって打ち合わせを持ってました。そこで打ち合わせの日、決められた会議室に入っていきまして、普通は会議のメンバーしかいないんですがだいたい10名位でほぼ全員毎回、皆勤賞ぐらいのペースで全員が出てくる会議なのですが、そこに知らない女性の方が座っていました。私が入って普通に「この部屋予約しているんですけど」という話をすると、当然ですけども直ぐに立とうとして、その部屋から出ようとされました。そこでどういう訳か引き止めたんですね。私が何と言ったか覚えていませんが、座りませんか、というようなことを言ったんですね。言った本人が一番びっくりしたぐらいなんですけども、普通はそう言われても出て行きますよね。それが戻って来たんですね。戻って来てお互いにテーブルを挟んで座るんですけども、お互いに話がなくて、本当にシーンとした中で向かい合っている訳です。そうですね30秒か1分か時間が経ってその相手の方が話を始められました。聖書の話です。そのとき初めて聖書ということを素直にゼロから話をする人がいるんだなということを思ったんですけども、実はその人ずーっと後になって分かったんですが、誰かを教会へ誘いたいとずーっと祈っていたそうです。それを知ったのはずーっと後ですけどね。その時はある日突然会って、初対面の人間に対して聖書の話をしだしたんです。その時、会議の予定が有りましたから、10名のメンバーの中でもう一人誰か来たら、その話は終わるんです。当然ですけども本来の会議の方に

入って行きますので。是非、自分では話しかれないから今日、牧師先生と会う約束になっているんで一緒に来てくれないかと言われたんです。それは無理です。どうしてか、今から会議が始まります。もうすぐ来ますと言っていたんです。そうは言いながら、まだ来ませんからその時は続いて行くんですけども。だいたい1時間位話をして、その時に集まる時間がとつくに経っているわけです。集まる定刻から40～50分は過ぎている。こんなこと有り得ません。全員皆勤賞なみの人が誰も来ない。誰も来なかったんです。それで結果として今日は来ませんね誰も来ませんね。だから、一緒に行きましょうと私は言ったんです。誘ってくれた方と一緒に行ったんです。そこでお会いしたのが千葉教会の宮本先生。

ちょっと話は戻りますけども、その10名のメンバーは結局その日は来なかったのですが次回集まった時にそれは大変でした。何が有ったか、出かける時に行こうとしたらこんなことが有ってね、あんなことが有ってね。各自が話し出すんですね。前後の話は聞いてませんけども、皆さんがバラバラに話し出すんです。当然その後もほぼ皆勤賞でその会議も無事に終わるんですけども、そういう会議の中でのある日、一日ぽかっと時間が空いて、その時間を神様がくれました。実はその神様がくれましたと申しましたけれども、その当時は自分に何が起きているのか分かりませんでした。ずーっと時間が経ってから、あっ、あれはこうだったのかな、と言うことを思うようになったと言うものです。で、おまけがあります。実はその私を宮本先生に引き合わせた人はこの教会の人では有りません。別の教会の人です。自分の教会に連れて行かずにここに連れて来たんです。以上なんですけども、私の話はドラマでは有りません。淡々とした普通の話です。でも普通の話普通に感じて、神様の語りを感じてもらえればと思っています。

(平成27年6月6日「証しと賛美の集い」にての証しより)

「菜食料理教室」を続けていきたいと願っています

－「神はわれらの避け所」 詩篇；46：1－

千葉キリスト教会 家庭部・女性部長 浅川千鶴子

神はわれらの避け所 また力である。
悩める時のいと近き助けである。

今月（10月）39回目の菜食料理教室のご奉仕を皆様のご協力を得て終わることが出来ました。「力を与える」と神様が言われたみ約束の確かさを実感しております。

星野富弘さんが「雨ニモ負ケテ 風ニモ負ケテ 夏ノ暑サニモ負ケテ・・・ソナ私ガ仰向ケニ寝テイル」と、宮沢賢治さんの詩を真逆に画集の中に書きました。

仰向けに寝ている星野さんが神様の力を

受けて、私達に絵と詩とを用いて神様の愛を伝えて下さっています。

一人では何も出来ない私達ですが、それぞれの分に応じた働きをもって神様に用いて頂いております。

夏休みには大勢の子供達が参加してくれました。

ワイワイガヤガヤの花が咲き、楽しい一日となりました。

これからも神様を 避け所、また力と頼みとし、皆様方と楽しく続けていきたいと願っています。

終了後参加者全員で

作ったお料理を食べる前のお祈りの一時

祝福された「第9回賛美のつどい」

千葉キリスト教会 聖歌隊 代表 酒井 紀子

10月3日（土）午後、千葉教会にて“賛美のつどい”が行われました。「神様を賛美したい」と言う近隣の教会の方々が集まり、聴衆を含め、参加総数は164名でした。九十九里教会、船橋教会、茂原教会、千葉国際教会など近くの教会、遠くは福岡、沖縄から参加して下さいました。

各教会の賛美や個人、小グループの賛美など豊かなプログラムとなりました。

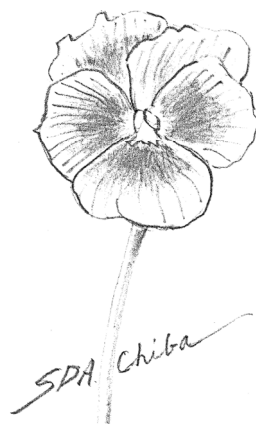
今回初めて、三育高校出身者で構成されている「青年コワイヤー」賛美グルー

プが加わってくださり、若さあふれる力強い賛美の歌声を聞かせて下さいました。また、複数の参加教会の有志から成る合同コワイヤー「ヘブンズ・コワイヤー」は山田義也氏の指揮により賛美いたしました。ヘブンズの名のとおり、喜びにあふれた天国の歌声を思わせる大合唱となり、感動の賛美となりました。

最後は会衆全員の賛美と祈りで幕を閉じました。12名の求道者初め多くの参加者にとって、恵まれた賛美のひとときとなりました。



最後の会衆全員による賛美



「青年コワイヤー」による賛美



「エレミヤ書」から神との正しい関係を学ぶ

千葉キリスト教会 安息日学校 書記 根本 弘子

安息日学校では、今期（10－12月）は、エレミヤ書を学んでいます。エレミヤ書を読むというのは、旅をすること、人間の墮落の最たる深みから、主の高み、偉大さ、威厳へと行ったり来たり of 霊的な旅をすることです。そして、主はその高みから、墮落した状態にある私たち全員に呼びかけておられます。どうかあなたがたがこのような高き心を持ってくれるようにと。

テキストの「はじめ」に記載されています。現実にはどうでしょう、「自分が何をしているのか悟らずに、ほとんどの良いことをイエス・キリストより上位においてしまうことが起きている。私たちは、聖書を、その命令を主よりも上位においてしまう。霊の賜物を、色々な形の賛美さえも、主より上位においてしまう。証を、貧しい人への世話を、病人のための祈りを、各種の奉仕を主より上位に置いてしまう。これら良いことのいず

れも、イエスと同等視してはならない。私たちは、これら全ての良い事の上に、イエスを置くように命令されている。これら全ての良い事は、私たちのために死んではいない。神の御子のみが死なれたのだ。これらのどれか一つを神の御子を追い求める以上に注目したり、追い求めたりし始めるなら、それは人生における偶像となり、私たちはイエスから遠ざかる。私たちはあまりに容易に、これらのこと愛する事と、イエスを愛する事を混同させてしまう。あまりにも容易に、これらの良い事に献身する事と、神に献身する事を混同させてしまう。（米ジャックディア牧師）

エレミヤの時代の人々も自分たちは神と正しい関係にあると信じていたのです。私たちもいつも自分自身の信仰を吟味しながら、霊的覚醒を祈り求めて歩んでまいりましょう。



なごやかな「朝の挨拶」の様子



「み言葉に生きる」クラスの
分級による学びの様子



12月、2016年1月、2月の行事

◇ クリスマス特別礼拝及び教会クリスマス会

☆日時:12月19日(土) ☆場所:千葉キリスト教会 礼拝堂

☆クリスマス特別礼拝:午前11時～12時

☆教会クリスマス会:午後2時～3時30分

☆クリスマス特別礼拝では、イエスキリストの降誕を祝い、希望と慰めに預かりたいと思います。教会クリスマス会では、主イエスのお誕生を、劇や賛美や演奏などで楽しく祝いたいと思います。プレゼントを用意して、皆様のお越しをお待ちしております。

◇ クリスマス・コンサート

☆日時:12月20日(日)午後2時～3時30分 ☆場所:千葉キリスト教会 礼拝堂

☆主イエスの降誕を、皆様とクリスマスキャロルでお祝いしましょう。千葉教会聖歌隊の賛美や演奏をお楽しみください。皆様のお越しをお待ちしております。

毎月の定期集会

◇ 菜食料理講習会

☆日時:毎月、第一月曜日に開催します。午前10時～13時

☆場所:千葉キリスト教会 集会室 ☆参加費:500円 ☆どなたでもいらして下さい。

◇ 聖書セミナー

☆日時:毎月、第二水曜日に開催します。午前10時30分～11時30分

☆場所:千葉キリスト教会集会室 ☆講師:千葉キリスト教会牧師 小林勝

◇ サンセット・バイブル・カフェ

☆日時:毎月第四土曜日の夕べ開店します。午後5時30分～7時30分

☆場所:千葉キリスト教会 集会室

☆心がほっとする聖書の話、素敵な音楽、楽しいおしゃべりなど、癒しの時間を共に過ごすことができます。軽食とお茶を用意して、皆様のお越しをお待ちしております。

安息日学校(毎週土曜日)

☆賛美礼拝:午前9:15～9:25

☆聖書の学び:午前9:25～10:40

安息日礼拝(毎週土曜日)

☆千葉キリスト教会:午前11:00～12:00

☆シャローム若葉虹の家:午前9:30～10:10

祈祷会

☆毎週、火曜日夕午後6時及び水曜日朝午前7時30分から祈祷会をしております。

【編集後記】11月号まで毎月発行しておりました「教会だより」に替え、12月からは3ヶ月に1回(春、夏、秋、冬号)「ぶどうの枝」を発行することになりました。従来よりページ数を3倍以上増やします。SDA千葉キリスト教会をより良く知って頂けたら幸いです。

SDA千葉キリスト教会

〒264-0028

千葉市若葉区桜木5丁目15番1号

旧法務局前通り:3、4階 千葉キリスト教会

1、2階 シャローム若葉

電話:043(231)3620

FAX:043(231)1634

Email:sda-chiba@rio.odn.ne.jp

ホームページ:

<http://www2.odn.ne.jp/sda-chiba/>

★発行責任者:

小林 勝 牧師

★スタッフ:

酒井 闊 徳永 奎三

徳永 順子 綿引 秀子